# 松山市道後温泉事業経営戦略の概要

## ①経営の基本理念及び基本方針

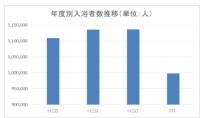
## 【基本理念】「訪れる人々に癒しと明日への活力を提供する歴史と文化が薫る道後温泉」 【基本方針】

- 1. <u>観光産業の振興</u>:松山を代表する観光資源に磨きをかけ情報発信をするとともに、おもてなしの心の醸成に努め、観光客に楽しんでいただける経営を推進します。
- **2. 文化遺産の継承**: 重要文化財である道後温泉本館の価値を保全し、後世に引き継いでいくため、保存修理に取り組みます。
- 3. 生活衛生の向上: 入浴施設の適正な衛生管理の徹底や、感染症の予防を行い、安心して利用できる環境を作ります。

## ②経営の状況について

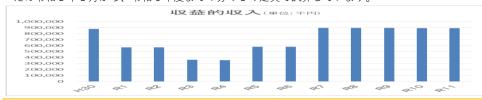
道後温泉事業の平成28年度から令和元年度までの形式収支の推移は以下のグラフのとおりです。一般会計からの繰入金もなく、黒字経営ができているため、形式収支は安定的に推移しています。ただし、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、令和6年度までは赤字が見込まれますが、本館保存修理工事終了後は、黒字になる見通しです。入浴者数についても本館工事開始までは約110万人程度で推移しています。





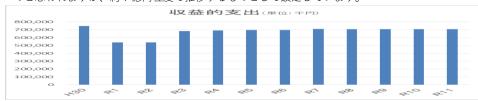
## ③収益的収入の考え方

- 1. 新型コロナウイルス感染症の影響を令和4年度まで続くものとして試算しています。
- 2. 道後温泉本館については、前期工事から後期工事に移行することによって定員が減員となるため令和3年8月から、令和6年度まで4分の3の定員で試算しています。



# ④収益的支出の考え方

平成30年度から令和元年度は決算ベースで計上していますが、令和3年度以降は予算ベースであるため幾分上昇しています。最終的には、令和6年度までは令和2年度ベースに落ち着くものと思われますが、約7億円程度で推移するものとして設定しています。



## ⑤資本的支出及び財源確保の考え方

#### 【道後温泉本館保存修理】

平成31年1月に着手した道後温泉本館保存修理ですが、令和6年12月に完了に向け取り組んでいます。総事業費は、約26億円を見込んでいます。

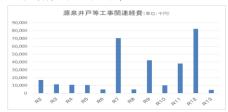
#### 【道後温泉源泉井戸及び配湯施設】

道後温泉の源泉井戸及び配湯施設については、平成21年度から令和元年度の11ヶ年に掛けて、計画的に改修工事を実施しています。今後は、令和2年度から13年度にかけての改修計画を更新し、引き続き優先順位をつける中で、予防保全的な設備改修を行い、貴重な資源である源泉の保全と安定供給に取り組みます。なお、令和2年度から13年度までの総事業費は概算で約3億円を見込んでいます。

#### 【財源確保について】

道後温泉源泉井戸及び配湯施設の改修については、主に道後温泉事業施設整備基金を財源とします。(令和元年度基金残高中、当該充当可能額約3億5千万円)

道後温泉本館保存修理については、国庫補助対象事業費約22億円、うち国庫補助1/2 約11億円、補助対象残額約11億円を一般会計と特別会計で折半し、主に基金を財源とします。補助対象外経費は特別会計で主に市債を財源とする予定です。(令和元年度基金残高中、当該充当可能額約5億7千万円)





# ⑥今後の誘客戦略及び経営目標

## 【今後の誘客戦略】

当該施設は、松山市の主要な観光施設であることから、市の観光施策として取り組む、道後温泉アート事業、道後温泉観光資源化事業など活性化事業との連携を密にし、パブリシティを最大限活用するとともに、観光振興担当セクションにおける旅行商品化やPR活動とも連携を継続し、誘客の促進を図ります。

#### 【経営目標】

## 観光産業の振興

経営戦略期間内に道後温泉3館の年間入浴者数120万人超えを目指します。

#### ・安定的経営の持続に向けて

< 収益性に関する目標指標>料金回収率が100%を超えるよう経費節減と、受益者負担の原則に基づく適正な料金設定に努めます。

<資金確保に関する目標指標>更新充当可能資金対事業収益比率が100%を超えるようにし、 将来の更新に備え、過度に基金を取り崩さず、弾力的な財政運営ができるように努めます。

<投資に関する目標指標>有形固定資産減価償却率が60%以内を目標とし、少なくとも70%を超えないよう、老朽化による更新を適切に実施し、計画的な保全による長寿命化の推進を図ります

#### ・文化遺産の継承

道後温泉本館保存修理の令和6年完成を目指し、道後温泉の歴史と伝統を継承します。

#### ・生活衛生の向上

レジオネラ菌や、新型コロナウイルスなど感染症の発生ゼロを維持し、お客様に安心して利用 していただけるよう努めます。